

1 初体験・ドキドキ・基礎設置★

ポイント①

部材の仕分けは図面を読み込まないと進まない。図面無しだと何番の材をどこにおいて良いか分からなくてウロウロしちゃうからね。
後で使うものは下のほうに、先に使うものは上のほうに並べられるように工夫してみよう。図面を見て作業の段取りがイメージできるかな？



A 素人の方におすすめ
高さの調整は木柱でOK



B ちょっと大変！
高さの調整は
コンクリートでする

ポイント②

墨打ちはかかさず慎重に！
最初が肝心です。
手抜きは禁物!! 頑張ってください！



C 本格的な基礎は
プロに依頼する

キットを購入したら、部材が到着する前にやることもあるよ。というのも、キット内の部材は根太から上の部分なんだ。だから、根太の下の土台・大引と基礎は自分で作らなくちゃいけないんだ。
用意するものは別紙に書いてある通り。さっそく揃えて準備しておこうね！
基礎が出来たら、キットが届いたときに部材をどこにおくのか、作業スペースはどコにするのか、今のうちからきちんと決めておくことが、重要なんだよ。
キットハウスを建てるすぐ隣に部材置き場を確保しよう。もし、置き場が遠いと、部材の運搬だけで疲れちゃうもんね。

Aの場合の作り方。



① まず型枠を作る。



② 枠石を入れて固める。
この時に高さ調整もする。



③ コンクリートを流し込む。



④ コテや板を使い平らにする。



⑤ 固まる前に束をのせる。



⑥ 高さの調整を忘れずに！



⑦ コンクリートが固まったら
枠はずす。

⑧ 高さの調整がうまく
いかなかったら、ここで
束の下にコンクリートを
もう一度入れて調整
する。